

## 専修大学提案事業

## 「エコバッグを通じた世代間交流」について（報告）

## 【目的】

区内にある「こども文化センター」と「老人いこいの家」の合築施設で、小学生と高齢者が一緒になり絵を描き、オリジナルエコバッグを作成することで、異世代間交流を図ることを目的とする。

## 【具体的取組内容】

- ・学生が作成した「エコカルタ」を使って、参加者全員でカルタ取り競争の実施。  
合わせて、「身近なエコの取組み」などについて説明を行い、エコ意識の高揚を図る。
- ・参加者各人に、エコバッグに絵を描いてもらう。作成したエコバッグは、各自持ち帰り利用してもらう。
- ・「エコカルタ」はこども文化センターに寄贈し、展示や有効利用をしてもらう。

## 【区民会議の役割】

エコバッグ作りを通じた地域交流活動の一環として捉え、効果的な活動ができるよう連携支援を担う。

## 【活動経過】

日 程	実施場所	当日参加者数	
11月8日（日） 12:00～14:00	麻生こども文化センター	参加者	27名(3)
		学 生	17名
		区民会議委員	5名
		麻生区	3名
11月18日（水） 14:00～16:00	岡上老人いこいの家	参加者	29名(12)
		学 生	20名
		区民会議委員	4名
		麻生区	3名

( )内数値は、高齢者の参加人数

## 【活動の広がり】

万福寺子ども会(H22.1.16)で実施予定。

## 【メディアによる取材】

- 東京新聞社 11月18日 岡上老人いこいの家へ取材、11月19日記事掲載
- マイタウン21 同上 12月1日号掲載



【麻生こども文化センター】



【岡上老人いこいの家】